



保護者・地域の皆様へ（校報）

徳田っ子

平成28年 5月16日（月）

第3号

矢巾町立徳田小学校

1年生26名もJRCに登録しました



菅原三郎氏（青少年赤十字賛助奉仕団理事）からJRCバッジの贈呈を受ける佐藤彪寿くん（1年生代表）



「気づき」「考える」「実行する」のJRC精神を説明する徳田小JRC委員会のメンバー



「青少年赤十字の歌」を歌う徳田っ子たち

5月11日（水）の全校朝会でJRC登録式が行われました。今年度入学した1年生26名に登録バッジが授与されました。今年度の徳田っ子170名全員が、「気づき」「考える」「行動する」ことをモットーとしたJRC（青少年赤十字）の正式な一員として活動していくことになります。あいさつや清掃活動などで毎日「気づき」「考える」「行動する」徳田っ子の学校生活がますます充実したものになることを期待しています。

また、12日（木）には、公益社団法人「小さな親切」運動本部から実行賞の表彰がありました。これまで、本校の4年生が取り組ませていただいていた鹿妻堰沿いの樹木の間伐作業が豊かできれいな水の活用につながりおいしい農作物の収穫にもつながっていることから今回の受賞となったことを教えられました。表彰は岩手銀行矢巾支店の気仙亭昇支店長がおいでになり校長室で行われました。昨年の間伐作業に携わった現5年生の代表として、吉田風沙さんが、同5年生の大畑楽くん、昨年度担任の中村可起先生、現担任の細川貴史先生の立会いのもと、「小さな親切」実行賞を受賞しました。（本日の岩手日報にも掲載されておりました。）



【表彰式の様子】



小さな親切実行賞
矢巾町立徳田小学校様
皆への親切な行方は社会
あなた心の輪を広げました
ここに「小さな親切」実行賞を
贈呈し深く敬意を表します
平成28年4月25日
公益社団法人「小さな親切」運動本部
代表 鈴木恒夫